



2017年4月2日（日）
春の鍋パーティー
大野山 古里特製鶏つくね鍋

Report by M. Nakajima

2016年の忘年登山で登った「大野山(723m)」の山頂付近で富士山を眺めながら春の鍋パーティーを行います。鍋奉行は高橋（文）さんと中島が担当。ハイキングコースは昨年と同様に富士山が終日見られる谷峨駅からの山頂ピストンになります。当初計画は4月1日（土）の予定でしたが、天候が不安定な為、2日（日）に順延となり、参加人数も13人→7名になりました。

参加者は、熊本さん、能勢さん、高橋（文）さん、高橋（雄）さん、石井さん、小山さん、中島です。

今回の鍋は、クマさん会でおなじみの「古里」淳さんが協力してくれました。



淳さんの提案で「鶏つくね鍋」に決定。鶏つくねのタネ・濃縮スープ・セリ・柚子胡椒・ふき味噌を用意して頂き、前日に高橋（文）さんが受け取りに行ってくれました。淳さん、ありがとうございます。



4月2日（日）の天気は晴れ。御殿場線 谷峨駅に 9：05に集合する。
谷峨駅は無人駅なので、車掌が切符回収・精算を行っている。



谷峨駅に7人が集合した時。。。小山さんから申し出が。当日朝に左膝をひねってしまい、谷峨駅まで来たものの、膝に痛みがあるとの事。登山となるとさらに困難となる為、今回は断念して、帰宅することにしました。

小山さんが準備してくれた食材「うどん・小松菜・大根」を受け取りました。



代わりに、小山さんへキュウリをお裾分けしました。
こちらのキュウリ、中島担当で8本持参しました。
そして、淳さんも準備してくれていて、なぜか28本も！
文さんは28本すべてを持参しており、大量大量大量。
今回一番の大物荷物ですね。。
さあ、すべて完食できるだろうか。。。

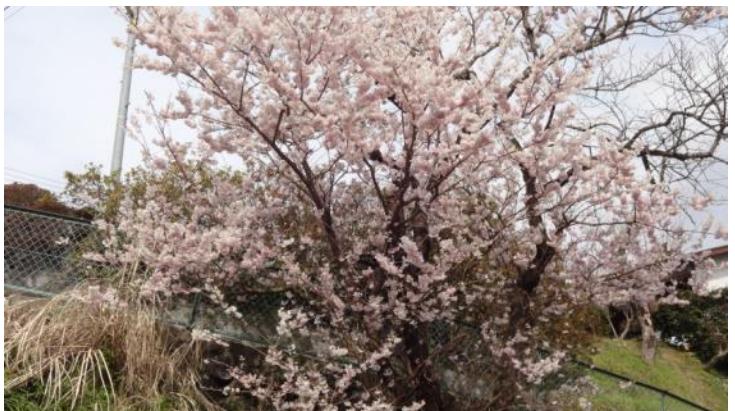


谷峨駅前で7人の集合写真です。



小山さんとはここでお別れして、谷峨駅を出発します。(9:18)

谷峨駅を出てすぐのところに大きな桜の木がありました。満開で綺麗です。



陸橋を渡って登山口を目指します。



道路を過ぎると田舎道になり、つくし・菜の花が咲いていて、春の訪れを感じます。

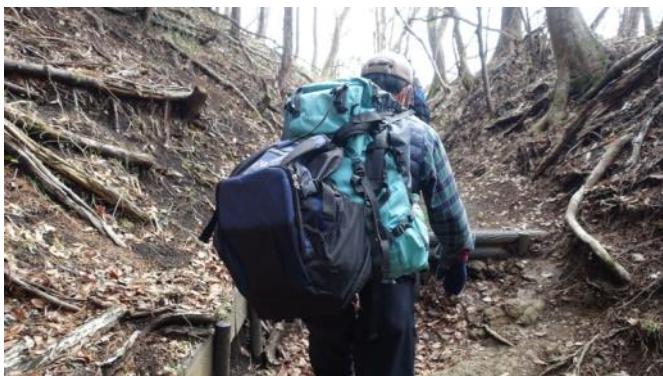


青いつり橋を渡り、舗装道路の坂道を進んでいきます。(9:26)





大野山のハイキングコース入口に到着。服装を調整して山頂を目指します。(9:40)



文さんはリュックを2つ!
鍋と食材（主にキュウリ）
を担いでくれています。



大野山頂上まで55分。水分補給休憩です。(9:52)



山北町指定天然記念物 都夫良野の頬朝桜

こちらがその桜かどうかは、、、不明です。



無人販売の東屋に到着（10：15）。品揃えを確認し、買い物は下山時にすることに。残っているかな。。



見晴らしのよい登山道にてきました。

富士山は、薄っすら、見えるか、見えないか。。頂上付近がちょっとだけ見えてきました。



猪・鹿防止の金網を通過してさらに進みます。（10：22）





むさし 634mに到着 (10:37)



うーん？ ウサギのポーズだったの？ 幽霊？



展望の良い東屋に到着 (10:43)。テーブルもあるのでここで鍋をやろうとしていたが、文さん・雄さんからは、山頂の様子を見に行くと山頂へ向かいました。いい場所があいているかな。



しばらくして、連絡があり、鍋をする場所を確保できました！と。早速、山頂へ向かいます。



山頂までの10分の道には残雪がありました。



大野山（723m）山頂に到着（11：20）。
こちらが鍋パーティー会場になります。



コンロ・鍋・お惣菜を並べていきます。



濃縮スープは3倍、味見しながら調整します。



文さん・中島の共同作業で鶏つくねを作ります。



キュウリ・お惣菜、そして、お酒も充実の品揃えです。

中島お手製の 人参たらこ炒め と 海苔ムツチム（ピリ辛海苔）



ワインで乾杯♪です。



鶏つくね鍋のみは石井シェフの出番です。手際よく調理していきます。さすがです。



大量のキュウリを
ふき味噌でほおばります。
1人に4~5本の割当? (^_^)



大野山山頂での集合写真。



今回もすべて完食です！（キュウリは温泉のお供に持越しですが）片づけも完璧です。



文さんのリュックは1つになり、軽くなりました。

登って来た道を下山します。(12:45)



無人販売の東屋に到着(13:10)。在庫はたっぷり。 キュウリ用にふき味噌も購入です。



予定の電車より、1本前に乗れそうなので、急ぎ足で谷峨駅に向かいます。



13:55 谷峨駅に到着。 14:02発に乗り、松田へ向かいます。



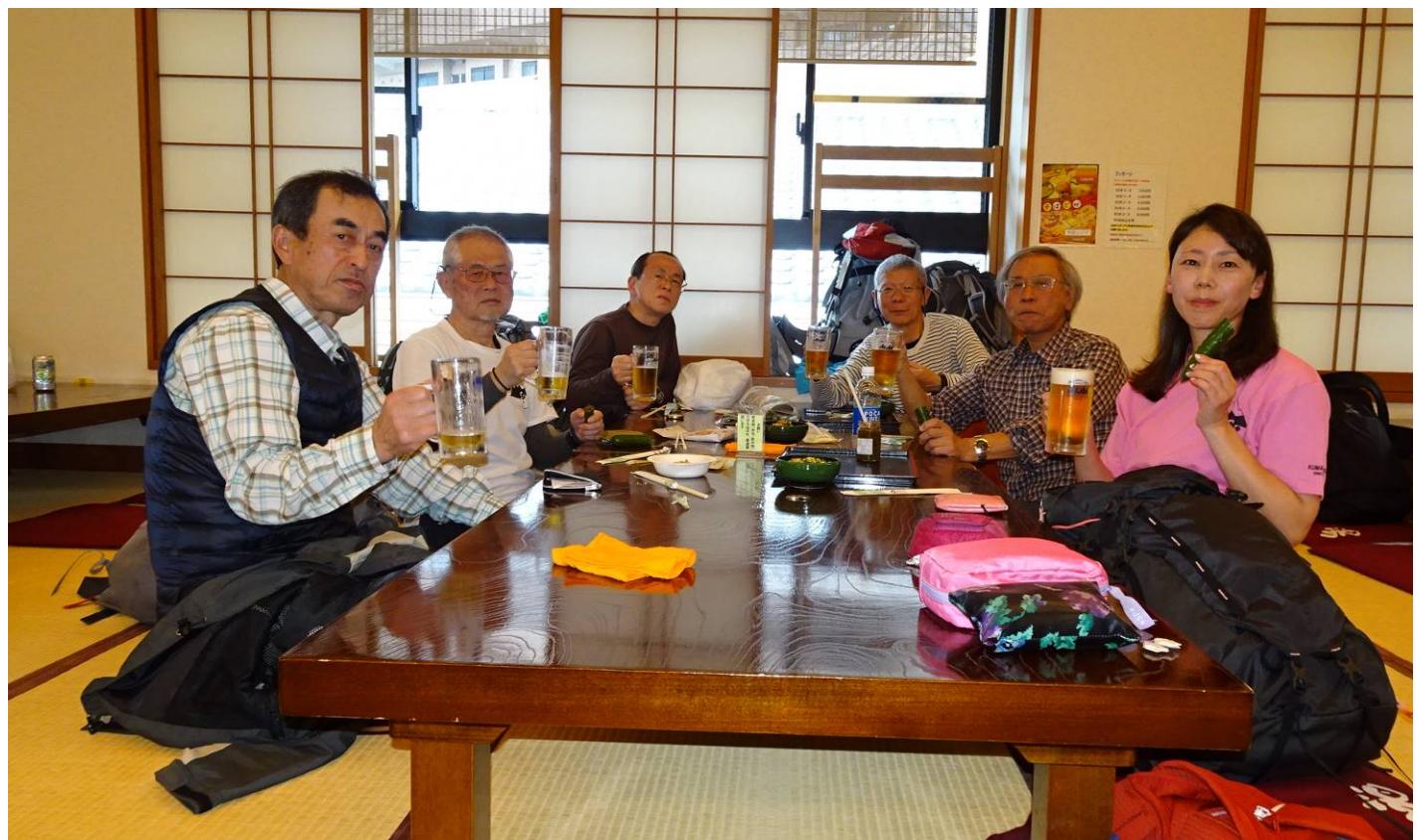
松田→新松田、新松田→鶴巻温泉 14:50到着。

新しい温泉ができた！と、いつもの「弘法の湯」ではなく、そちらに行ってみようということになった。

新しい温泉とは、こちらの「手湯」！　ひとつぶろ浴びて、定番の「弘法の湯」へ向かいます。



「弘法の湯」はいつもながらに混雑していて、個室はとれませんでしたが、テーブルを2つ確保しました。こっそり持込みのキュウリ、お酒を飲んで、今日も1日お疲れ様でした。



ちなみに、キュウリは3本がどうしても食べきれず。。石井さんに持ち帰ってもらいました。

小山さんより、

一ヶ月は、登山中止 と医師から言われました。

残念ながら、残雪の唐松岳行きはキャンセルをお願いします。

6月の九州ツアーに向けリハビリ頑張ります。

小山さん、ゆっくりじっくり治療・リハビリ頑張って下さい！！